

令和5年11月吉日

各位

国土交通省北陸地方整備局新潟国道事務所
公益財団法人 新潟県埋蔵文化財調査事業団
新潟医療福祉大学 自然人類学研究所

村上市上野遺跡で見つかった焼人骨集積土坑しょうじんこつしゅうせきどこう説明会の御案内

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。日ごろから埋蔵文化財調査事業に御理解、御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、国道7号朝日温海道路建設事業に伴い、村上市上野遺跡の発掘調査を実施しています。当遺跡では縄文時代後期の焼人骨集積土坑が見つかり、新潟医療福祉大学で人骨の分析を進めています。このたび、埋葬された人骨の様子が明らかになったことから、分析中の土坑を一般に公開いたします。

御多忙の折とは存じますが、是非、御参加くださいますよう御案内申し上げます。

記

1 日時

令和5年11月26日（日）

〔午前〕受付 9：30～11：30、見学 10：00～12：00

〔午後〕受付 13：00～14：30、見学 13：30～15：00

2 場所

新潟医療福祉大学内（新潟市北区島見町1398）

自然人類学研究所、土坑整理所（大学正門と道路を挟み前にあるプレハブ）

3 内容

焼人骨集積土坑の見学・説明

4 遺跡概要

・上野遺跡は、縄文時代後期前葉（約4,000年前）を中心とする大規模な集落跡です。これまでに、平地建物や掘立柱建物など140棟以上の建物跡や2か所の廃棄域など、10,000基を超える遺構が見つかっています。遺物は、土器や石器など約4,200箱が出土しました。

5 焼人骨集積土坑について

- ・長さ150cm、幅100cm、深さ30cmほどの楕円形の穴の中に、焼けた人骨が納められた遺構です。
- ・穴の下部では、四肢骨（腕や脚の長い骨）が東西方向に並列された状態で出土しました。他所で焼いた骨を意図的に配列して埋葬したことが分かりました。
- ・埋葬された人骨は4体以上あり、全身の骨が出土しました。また、焼骨の色や状態から、600～800℃以上の高温で長時間焼かれたと推定されました。
- ・抜歯習俗が確認された上・下顎骨、潜水などの冷水刺激で生じた可能性がある外耳道の骨腫、野山を駆けめぐった痕跡とされる柱状大腿骨（ピラステル）の発達など、縄文人の暮らしぶりを推測できる個体を確認できました。
- ・これらは縄文時代の葬制や生活を知る上で、極めて重要な成果といえます。

6 会場までの交通 【位置図を御参照ください】

・自動車では新新バイパス「競馬場IC」を降りて新潟競馬場方面へ進み、県道398号線との交差点を右折、約1.5キロ進行方向右手。現地誘導員の指示に従い大学の駐車場をご利用ください。

- ・路線バスでは新潟駅万代口バスターミナルから、9番のりば空港・松浜線『新潟医療福祉大学行き』乗車、「新潟医療福祉大学」下車、または『太郎代浜行き』乗車、「新潟医療福祉大学入口」下車すぐ。

7 見学時のお願い

- ・整理所が狭いため、入室人数と時間を区切って見学いただきます。受付は土坑整理所の前の建物4Fの自然人類学研究所になります。受付番号により順番にご案内しますので、時間まで自然人類学研究所で、上野遺跡の出土品ならびに日本列島の各時代から出土した人骨等を見学してお待ちいただくことになります。あらかじめご了承ください。

8 問い合わせ先

- ・公開についてのお問い合わせ

(公財)新潟県埋蔵文化財調査事業団 担当：加藤 電話 0250-25-3981 (代表)
 新潟医療福祉大学 担当：奈良 電話 025-257-4444

- ・朝日温海道路事業についてのお問い合わせ

国土交通省北陸地方整備局新潟国道事務所計画課 電話 025-246-7775



焼人骨集積土坑の調査状況

四肢骨(腕や脚の長い骨)が東西方向に並列するように出土しました。

新潟医療福祉大学位置図

